

〔夏季例会報告〕

戸隠の植物観察会 (176・177回例会)

伊 藤 静 夫 中 山 湧

第176・177回例会は、平成17年6月10日(金)～11日(土)に上水内郡信濃町種池・古池、戸隠森林植物園と逆さ川歩道を戸隠キャンプ場入り口までのコースで行われた。

参加者は林 一六会長、大塚孝一、宮島吉彦、小口好久、竹重 聡、川上美保子、橋本君江、小澤正幸、松田行雄、佐藤利幸、坂口峻弥、小林正明、霜田芳武、越石俊江、宮本智子、井出 靖、戸谷弥生、篠原喜運、中山湧、伊藤静夫の20名であった。

第1日：午後1時に戸隠中社極意旅館に集合。午後3時過ぎに分乗し、信濃町の種池と古池に行き、周辺の植物を観察した。

○出現した植物

オオバコウモリ、ツクバネソウ、フキ、コバイケイソウ、ヤマトリカブト、ニリンソウ、オオカメノキ、クルマムグラ、オオウバユリ、ミズナラ、エンレイソウ、ズダヤクシュ、リュウキンカ、ミズバショウ、オオタチツボスミレ、ノイバラ、ヤマエンゴサク、メタカラコウ、マイヅルソウ、オニシモツケ、タチアザミ、サワフタギ、タムラソウ、キハダ、ウスバサイシン、サワオグルマ、ミツガシワ、ヒロハコンロンソウ、チシマザサ、オクチョウジザクラ、オオヤマザクラ、オオダイコンソウ、クビキダイコンソウ、ミネカエデ、ツルネコノメソウ、オガラバナ、ナツトウダイ、オオカサスゲ、アオスゲ、ハリガネスゲ、ジュンサイ、ミズドクサ、コキンバイ、サンリンソウ、イ、サワハコベ、ハシドイ、ミドリハコベ、カラマツ(植林)等である。

5時過ぎに極意旅館に戻り、夕食後、研究会を行った。林会長より長野県植物研究会誌の名称変更の提案があり、自由な意見交換の末、現状の名称に落ち着いた。庶務幹事の佐藤利幸氏より幹事及び編集委員の尽力、そして会員の協力により本研究会誌の内容が充実しており、研究者から高い評価を受けているとの報告があった。小澤正幸氏からはテンナンショウ属の分類及び分布について興味深い情報をいただいた。さらに小澤氏より古池のダイコンソウ(?)はクビキダイコンソウではないかと言われ、今後検討することになった。

〔注〕クビキダイコンソウは横内文人編長野県植物ハンドブック(1984)に古池の報告がある。長野県植物ハンドブックの文献からすると、横内斎氏(1965)によって確認されている。長野県植物誌(1997)には未確認となっている。

第2日：午前9時に小雨の中、車に分乗して戸隠森林植物園に向かった。森林植物園の中を観察し、奥社参道を経て、逆さ川歩道をキャンプ場入り口まで観察した。

○森林植物園から逆さ川歩道の入り口までに出現した植物

キハダ、マイヅルソウ、タチアザミ、シロバナノヘビイチゴ、ズダヤクシュ、オオヤマザクラ、ノブキ、ツタウルシ、タラノキ、ユモトマユミ、ツリフネソウ、コシアブラ、オオカサスゲ、ホソバナライシダ、ノリウツギ、ショウジョウバカマ、ショウブ、オオモミジ、コバイケイソウ、ギョウジャニンニク、コマユミ、ネコノメソウ、ハンノキ、オオタチツボスミレ、カツラ、シモツケ、ヤグルマソウ、ツルアジサイ、ハルニレ、オオバコ、エンレイソウ、ミズバショウ、イッポンワラビ、オクノカンスゲ、オニナルコスゲ、オオツリバナ、サラサドウダン、ホガエリガヤ、ハリギリ、タニヘゴ、タチカメバソウ、ツクバネソウ、クルマバソウ、イタドリ、スギ、オニシモツケ、フキ、ミナカミザサ、ウスバサイシン、ウリハダカエデ、シナノキ、マルバフユイチゴ、メタカラコウ、ハンゴンソウ、オオバタネツケバナ、ヤマモミジ、ニワトコ、ツルツゲ、ミヤマシラスゲ、クリンソウ、リュウキンカ、サワフタギ、オシャグジデンダ、バイケイソウ、ニリンソウ、ヤマシャクヤク、ヤチダモ、ミズナラ

○逆さ川歩道からキャンプ場入り口までに出現した植物

シナノキ、オオカサスゲ、アカネ、ヒメシラスゲ、アオスゲ、タニタデ、ミズナラ、ラショウモンカズラ、カンボク、バアソブ、ナンバンハコベ、ヒメヨツバムグラ、ミヤマベニシダ、アズマレイジンソウ、オドリコソウ、ルイヨウボタン、ダイコンソウ、ニッコウシダ、ナツトウダイ、キランソウ、ヒメスゲ、コテングクワガタ、ケアオダモ、コキンバイ、イヌガンソク、ヤマハタザオ、コナスビ、ツルアジサイ、ミヤマニガイチゴ、ノミノフスマ、ホソバナライシダ、ノミノツツリ、サワハコベ、ミズタビラコ、ウスバサイシン、タチツボスミレ、ヤマナシ、オオカメノキ、ヒメザゼンソウ、ヤマイヌワラビ、オシダ、ヘビノネゴザ、ユリワサビ、シオガマギク、コミネカエデ、ミヤマスミレ、クロツリバナ、ハルニレ、クルマバソウ、マユミ、オクノカンスゲ、サワフタギ、ジシバリ、ミヤマイボタ、ムラサキサギゴケ、サトメシダ、ハシドイ、ハリガネスゲ、アキノタムラソウ、ニリンソウ、ツクバネソウ、オオウバユリ、アキカラマツ、クジャクシダ、ミヤマクマワラビ、シナノキ、イタヤカエデ、アサノハカエデ、キツリフネ、ミノボロスゲ、ノミノフスマ、ニョイスミレ、ヒメヘビイチゴ、ドクゼリ、ズミ、イワガラミ、シロバナノヘビイチゴ、イヌガラシ、カラコギカエデ、ミツバツチグリ、ニッコウシダ、ミドリハコベ、アオスゲ、クロカワズスゲ、ヤマエンゴサク、ヤマトリカブト、クルマムグラ、ウワバミソウ、ミズバショウ、イヌガンソク、ワラビ、オオバボダイジュ等である。

午後2頃より雨が激しくなり、キャンプ場入り口で解散した。